スパコンプロフェッショナル
Supercomputer Professional

MASAMUNE-IMR

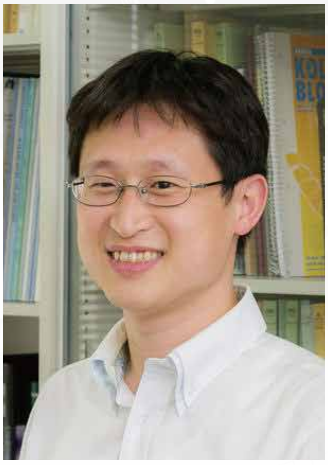
Materials science Supercomputing system for Advanced Multi-scale simulations towards Next-generation-Institute for Materials Research

日時　平成30年7月31日(火)
14：00～15：30

場所　金属材料研究所
2号館1階ラウンジ

※ お申込みは不要です。当日はお気軽にご参加ください。

「超伝導転移温度の第一原理計算」



東京大学大学院工学系研究科 教授
有田 亮太郎 先生

超伝導に関わる物理量の中でその転移温度は最も注目を集める基本量である。その第一原理計算は「室温超伝導体の予言・物質設計」という人類の究極の夢につながる重要性をもつ。しかしながら、超伝導転移温度のエネルギースケールは磁気秩序など他の長距離秩序に比べて非常に小さく、高精度の第一原理計算の実現性については悲観的な見通しが持たれやすい。本講演では超伝導転移温度の第一原理計算には現在どのようなアプローチがあるか、どの方法がどのような状況でどの程度の成功が収められているか、今後解決すべき問題は何か、について議論する。

No.15

■ 主催　CCMS 東北大学 金属材料研究所 計算材料学センター Center for Computational Materials Science　東北大学 金属材料研究所 計算材料学センター

■ 協賛　計算物質科学 人材育成コンソーシアム

CBSM² ポスト「京」萌芽的課題「基礎科学の挑戦」

■ お問合せ　東北大学 金属材料研究所 計算材料学センター　TEL : 022-215-2411　E-mail : ccms-adm@imr.tohoku.ac.jp